

# 2024年度 岡山大学大学院法務研究科 法学未修者入試A日程 小論文試験

## 問 題

### <注意事項>

- 1 指示があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- 2 配布した物は次のとおりです。
  - ① 問題冊子(本書。表紙を含めて2枚)
  - ② [文章](1～9頁。表紙を含めて10枚)
  - ③ 解答用紙(1～3頁。表紙を含めて4枚)
  - ④ 下書用紙(1枚)
- 3 解答は、解答用紙に鉛筆又はシャープペンを用いて横書きで記入してください。
- 4 解答用紙は解答の有無にかかわらず、必ず全て提出してください。
- 5 試験終了後、問題冊子、[文章]、下書用紙は持ち帰ってください。

問題 別添の〔文章〕を読んで、下記の各設問に解答しなさい。

**【設問1】**

「言葉」を一つ挙げ、意味の「イメージ説」に沿って、その「言葉」の意味を説明しなさい。その際、意味の「イメージ説」の内容についても説明しなさい。

また、上で挙げた「言葉」について、意味の「使用説」に沿って、その「言葉」の意味を説明しなさい。その際、意味の「使用説」の内容についても説明しなさい。（250字以内）

（配点60点）

**【設問2】**

「物事」について理解するためには、どのようなことが必要か。〔文章〕の筆者が示した見解を述べなさい。（800字以内）

（配点140点）

※ 出典：信原幸弘『「覚える」と「わかる」 知の仕組みとその可能性（ちくまプリマー新書）』（2022年）47頁以下（なお、出題の都合上、一部を省略・加工している。）。

**【出題趣旨】**

特定のテーマについて書かれた問題文を読み、その内容を的確に理解できる能力をみるとともに、提示された設問について論理的かつ説得的に論述できる能力をはかることにある。